

地域医療支援センターだより



地域医療支援センター
課長 高名祐美

ごあいさつ

皆さん、こんにちは。「地域医療支援センター」としてオープンして、はや7カ月が過ぎました。4月3日に華々しい開所式を施行し、(旧)地域医療連携室の3名と(旧)在宅支援部の8名に4月からの新メンバーも加わり総勢13名の同居生活は、快適かつにぎやかで笑いの絶えない毎日です。「地域医療支援センターってどこにあるの?」って、いうあなた!。正面玄関入ってすぐの左手奥にお越しください。地域の皆さまと病院をつなぐ役割をはたすため、日々奮闘しているメンバーが明るくお迎えいたします。

正面玄関入って
すぐ左手奥です
お気軽に
どうぞ!



News

平成23年10月20日の午後、毎年恒例の「介護施設と病院の意見交換会」を開催いたしました。七尾市や鹿島郡などの地域の特別養護老人ホームや介護老人保健施設など、合せて9施設のスタッフの方々が参加してくださいました。今年度は、昨年11月から運用している「摂食嚥下評価入院パス」について歯科口腔外科・長谷先生からご紹介いただきました。実際の検査の映像を交えながら、長谷先生自身の口と指を使っての体当たりの説明もなされ、気がついた時には「よだれがついちゃった」とティッシュを捜す一幕も……。会場からは「ぜひうちの施設の利用者様も検査して欲しい」「うちの利用者様全員が対象と思われ、どの人からお願いしようか……。」との声が出されました。

現場で働くスタッフの方々が、日頃利用者様の食事介助において悩んでおられることについても意見交換することができ、「口から食べる」ということについて改めて考える、とてもよい時間をもてたのではないかと思います。

ご参加いただいた施設の方のアンケートでは「すごく良かったので、施設でもすぐに実施していきたいと思いました。」「施設での出前講義もお願いしたい。」「やはり専門医に相談すべきだと感じました。」などなど、当院との連携において前向きなお声をたくさんいただきました。

特集

(第3回)

係の
ご紹介



勢田美津子
副センター長



毛利清蔵
課長補佐



岡下哲也
専門員



大森のり子
事務担当

地域医療連携係

地域医療連携係は4名（看護師1名、事務3名）で、主に紹介医と当院医師との地域医療連携に関する連絡調整、紹介・逆紹介業務、開放病床利用（開放病床32床、開放病床登録施設44施設）、高額医療機器共同利用、脳卒中地域医療連携パスの入退院患者データ、連携医療機関への定期訪問、地域連携研修会に関することなどを行っています。

また具体的に紹介患者優遇対応として、連携医療機関からの電話・FAXの患者対応、当日紹介状持参患者の優遇対応、2人主治医制の推進など、連携医療機関と当院との関係をより緊密になるよう努めています。

新人訪問看護日記

ある日の出来事日記をお届けします。ぽかぽか温かいある春の日、私のごあいさつも兼ねて、先輩の訪問看護師と共に在宅療養患者さん宅へ同行訪問いたしました。全く知らない初めての道を覚えるために、“この看板を目印に左折、この花を右折する”などと少しでも頼りになるものを覚えながら。そのうち、一人で訪問することになり今まで必死で憶えてきた目印を頼りに右へ左へと車を進めて何とか目的のお宅に到着することができるようになりました。ところがある日、あるはずの目印がどこにも見つからず、今までとは違う見たこともない風景が見えてきました！！なぜ？？と思いつつ、来た道を引き返すと・・・なんと・・・今まで目印にしていた花が枯れて無くなっていたのです。私はそれに気付かず通りすぎてしまっていたのです。（皆さんも目的地に行く途中にこんな経験をしたことはありませんか？）今ではちょっとしたハプニングも慌てず楽しみながら在宅療養の患者さん宅にお邪魔しています。（D記）

地域医療支援センターの今年度のモットーは
“つなぐ・つながる・つなげる” です
院内外の皆様と手と手をとって繋がっていきたいと思います。
皆様 **仲良く仲良く！** よろしくお願ひします！

